

社会資本整備総合交付金 事後評価チェックシート

平成 年 月 日
半 田 市

計画の名称	半田市における下水道整備による安心安全なくらしの実現	計画の期間	平成22年度～平成25年度（4年間）
事業主体名	半田市	事後評価時期	平成27年3月
事後評価の実施体制	市内部組織での評価	公表の方法	市ホームページにて公表
計画の目標	雨水汚水一体で下水道整備を行い、住民が安心できるくらしを実現し、良好な環境創造を図る。		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
	当初現況値	中間目標値	最終目標値
	H22当初	H23末	H25末
・下水道による都市浸水対策の達成率を82.7%（H21末）から83.0%（H25）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率（%）＝（概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha））／（都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））	82.7%	82.7%	83.0%
・污水管整備について下水道処理人口普及率を81.4%（H21末）から86.9%（H25）に増加させる。 市の人口に対する下水道を使用できる区域の人口の割合＝（下水道を使用できる区域の人口）／（半田市の行政人口）	81.4%	83.4%	86.9%
・避難所の数に対する災害用トイレます設置済箇所数を45.2%（H21末）から59.4%（H25）に増加させる。 避難所の数に対する災害用トイレます設置済箇所数＝（災害用トイレます設置済み）／（避難所の数）	45.2%	52.4%	59.4%

I 社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況

(1) 交付対象事業

A1 下水道事業（雨水）														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	事業名	事業内容	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25		
A1-1	下水道	一般	半田市	直接	半田市	雨水	雨水管整備1（庚申雨水排水区）	雨水管 φ700～1200mm L=120m（502m）	変更前				83.9	
									変更後				62.8	
A1-2	下水道	一般	半田市	直接	半田市	雨水	雨水管整備2（半田東雨水排水区）	雨水管 φ900mm L=0m（155m）	変更前				24.7	
									変更後				0.0	
A1-3	下水道	一般	半田市	直接	半田市	雨水	排水ポンプ場改築	ハッテリ、開閉器取替等	変更前				12.0	
									変更後				12.0	
A1-4	下水道	一般	半田市	直接	半田市	雨水	排水ポンプ場長寿命化	ダイヤゼルエンジン改築、計画検討	変更前				63.7	長寿命化
									変更後				36.0	
A1-5	下水道	一般	半田市	直接	半田市	雨水	雨水管整備3（向山雨水排水区）	雨水管 φ800～900mm L=40m（80m）	変更前				12.0	
									変更後				6.0	
									変更前	小 計			196.3	
									変更後				116.8	
A2 下水道事業（汚水）														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	事業名	事業内容	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25		
A2-1	下水道	一般	半田市	直接	半田市	汚水	污水管整備1（中央処理分区）	φ150～250mm L=21,010m	変更前				1,240.9	
									変更後				1,240.9	
A2-2	下水道	一般	半田市	直接	半田市	汚水	污水管整備2（有脇処理分区）	φ150～250mm L=7,373m	変更前				71.3	
									変更後				71.3	
A2-3	下水道	一般	半田市	直接	半田市	汚水	災害用マンホールトイレます設置	花園・宮池小学校 10基	変更前				1.8	総合地震対策
									変更後				1.8	
A2-4	下水道	一般	半田市	直接	半田市	汚水	効果的な事業実施のための計画検討	調査・検討	変更前				9.1	
									変更後				9.1	
A2-5	下水道	一般	半田市	直接	半田市	汚水	污水管長寿命化	調査・検討	変更前				5.6	長寿命化
									変更後				2.8	
									変更前	小 計			1,328.7	
									変更後				1,325.9	
C 効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	事業名	事業内容	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25		
C-1	下水道	一般	半田市	直接	半田市		災害用マンホールトイレます設置	市内避難所等6か所（9か所）	変更前				9.2	
									変更後				6.2	
C-2	下水道	一般	半田市	直接	半田市		污水管（枝線）整備（中央処理分区）	φ150 L=2,800m	変更前				363.6	
									変更後				363.6	
									変更前	合 計			372.8	
									変更後				369.8	

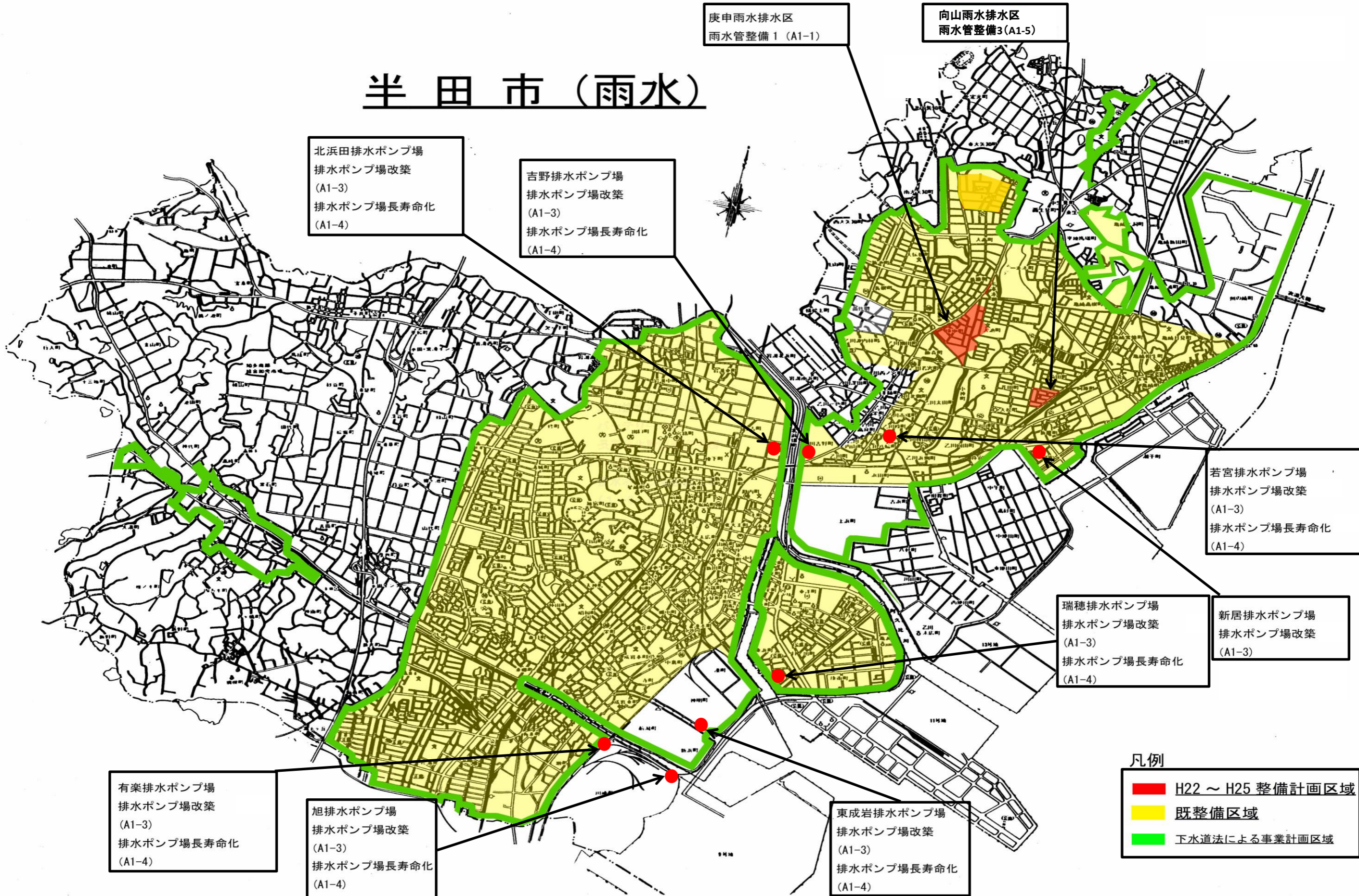
II 事業効果の発現状況、評価指標の最終目標の実現状況

定量的指標の達成状況				
指標 1 都市浸水被害対策の達成率 (%)	当初現況値	中間目標値	最終目標値	事後評価時達成率
	82.7%	82.7%	83.0%	83.5%
指標 2 下水処理人口普及率 (%)	当初現況値	中間目標値	最終目標値	事後評価時達成率
	81.4%	83.4%	86.9%	85.7%
指標 3 災害用マンホールトイレ設置済箇所数 (%)	当初現況値	中間目標値	最終目標値	事後評価時達成率
	45.2%	52.4%	59.4%	59.4%
定量的指標の効果発現状況				
指標 1	・10年確率70mm対応で庚申・半田東・向山雨水排水区の雨水管渠整備を実施し、浸水被害の軽減を図ることができた。 ・排水ポンプ場の主要機器の経年劣化による不具合か所の改築更新整備の完了及び、長寿命化計画策定に向け、一部の排水ポンプ場の調査が完了した。 ・雨水管整備事業については、平成25年度から社会資本総合整備交付金から防災安全交付金へ移行し事業費が削減されたが、計画通りの整備が実施されており問題ない。			
指標 2	・区画整理事業の期間がH27年度に延長されたため、当初目標値より低くなったが、それ以外の計画区域の污水管整備工事は実施することができ、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全にむけた基盤整備が図ることができた。 ・污水管の幹線として位置づけられている管渠の長寿命化にむけた調査・検討を実施した。			
指標 3	・半田市地域防災計画における地震災害避難所への災害用トイレますの設置が計画どおり実施した。 ・避難所に設置している災害用マンホールトイレますについては、平成25年度から社会資本総合整備交付金から防災安全交付金へ移行したことにより事業費が削減されたが、整備としては実施されており問題ない。			
III 今後の方針				
・污水未整備地区の污水管整備について、企業会計への移行に伴い費用対効果を踏まえた整備を実施する。 ・地震発生時のトイレ設備の確保や緊急輸送路下等の幹線管路の耐震化を実施する。また併せて施設の長寿命化計画を策定し、耐震化も踏まえた計画的な改築更新を実施する。				

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 半田市における下水道整備による安心安全で快適な暮らしの実現	交付対象	半田市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)		

半田市(雨水)



庚申雨水排水区
雨水管整備 1 (A1-1)

向山雨水排水区
雨水管整備 3 (A1-5)

北浜田排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)
排水ポンプ場長寿命化
(A1-4)

吉野排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)
排水ポンプ場長寿命化
(A1-4)

若宮排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)
排水ポンプ場長寿命化
(A1-4)

瑞穂排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)
排水ポンプ場長寿命化
(A1-4)

新居排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)

有楽排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)
排水ポンプ場長寿命化
(A1-4)

旭排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)
排水ポンプ場長寿命化
(A1-4)

東成岩排水ポンプ場
排水ポンプ場改築
(A1-3)
排水ポンプ場長寿命化
(A1-4)

- 凡例
- H22 ~ H25 整備計画区域
 - 既整備区域
 - 下水道法による事業計画区域

計画の名称	1 半田市における下水道整備による安心安全で快適な暮らしの実現	交付対象	半田市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)		

半田市 (汚水)

下水道法による事業計画区域内一円
・効果的な事業実施のための計画検討等 (A2-4)

市内避難所9ヶ所 (●で表示)
災害用マンホールトイレます設置工事 (C-2)

中央処理分区
管きよ長寿命化 (A2-5)

有脇処理分区
污水管整備2 (A2-2)

花園小学校、宮池小学校 (●で表示)
災害用マンホールトイレます設置工事 (A2-3)

中央処理分区
污水管整備1 (A2-1)
污水管(枝線)整備 (C-1)

凡例

- H22 ~ H25 整備計画区域
- 既整備区域
- 下水道法による事業計画区域

